

半導体漫遊記

湯之上隆

75

日本を代表する家電

メーカーのソニー、シ

ヤープ、パナソニック

は、2008年に起き

たリーマン・ショック

後、売上高を低下さ

せ、11年には3社合

計で約1兆6千億円の赤

字を計上した。それか

ら3年。3社はそれぞ

れの道を歩み始めた。

ソニーの主力事業

は、テレビやビデオな

どの「エレクトロニク

ス」部門であり、これ

が全体の6〜7割を占

めている。リーマン・

ショック後、約9兆円

あった全社売上高は7

兆円弱に減少した。約

6兆円あった「エレク

トロニクス」売上高も

4兆円弱になった。

しかし、このライン

で踏みとどまってお

と同規模のパナソニッ

クも、主力事業はテレ

「アプライアンス」、

08年以前は、液晶テレ

ビやビデオなどの「A

リチウムイオン電池な

びなど「AV・通信機

器」の売上高が全体の

約4割を占めていた

部門であり、リーマン

加する兆しが見える。

・ショック前までは全

つつまりパナソニック

が、07年度の約1・6

兆円から12年度約7・3

兆円まで低下す

る。その半面、「液

晶」が1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

り、1兆円前後にな

ソニー、シャープ、パナソニック

何を主力に再起図る？

増やし始めた。11年度は、11年度と12年度続

てい。しかし、フ

ラリ、12年度には売上高

けて7500億円を

超えてAV・通信機

器」の売上高が

全体の約4割を

占めている。ソ

ニーは今後も

デジタル家電の

「エレクトロニク

ス」部門で、

13年度には黒

字に回復した。

ソニーは今

後もデジタル

家電の「エレク

トロニクス」

で食っていく

ことになり

たようだ。

全社売上高で

ソニーの半面、

「電工・パナ

ヤープも、主

力事業を

ていくこと

にしたと言

は事業構造

を転換さ

拡大する

ビッグチャン

ス(微細加工

研究所・所

え。シャープには新

型液晶ディスプレイ

GZOなどの技術があ

るが、問題は中小パ

ネルだけで液晶テレ

ビの売上高を超える

ことは容易ではない。

一つ朗報がある。20

11年に東京五輪開催

が決まったことであ

る。エレクトロニク

ス需要が(微細加工

研究所・所

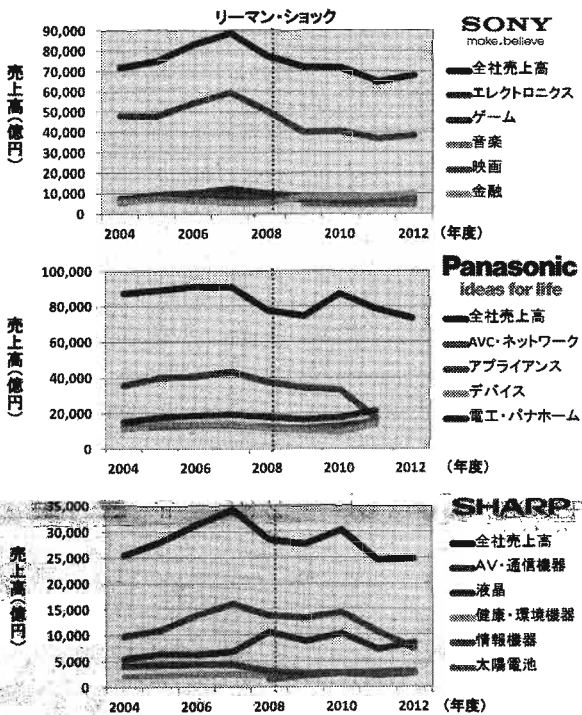


図1 ソニー、パナソニック、シャープの売上高
出所:各社のアニュアルレポートを基に筆者作成